

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課(211-2536)
-----	-------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	円山公園	所在地	中央区宮ヶ丘他
開設時期	昭和32年3月23日	延床面積	691,028㎡
目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	円山公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	坂下野球場、自由広場、遊水路、遊戯広場		
2 指定管理者			
名称	公益財団法人札幌市公園緑化協会		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数: 1		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(坂下野球場、自由広場)運営(利用料金制度)		
3 評価単位			
	施設数: 1		

II 令和4年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価																								
1 業務の要求水準達成度																											
(1) 統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>円山公園の管理運営に係る基本方針を次の通り策定した。</p> <p>① 平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>② 関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映とその発信に努め、開かれた管理運営による安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>③ 資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>④ 自己実現、生涯学習の場としての積極的な利用を促すため、市民や関係諸団体・機関等との連携・協働を推進し、活動の場としての魅力を高める。</p> <p>⑤ 公園と周辺自然林の自然環境に接し、守り育てる活動を通じて、市民の自然を大切に思う心をはぐくむ。</p> <p>⑥ 公園の特徴である、豊かな自然環境を最大限に活かし、公園の魅力・価値の向上に努める。</p> <p>▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績</p> <p>「年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底し、公園の適切な管理運営を行う」という方針を策定し、「接遇・サービス研修」及び「バリアフリー講習」を実施し、平等利用に対する意識の徹底を図った。</p> <p>▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進</p> <p>北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、環境活動の推進に努めた。</p> <p>▼ 全スタッフに対してEMS教育を実施した。</p> <p>▼ 一般ごみと資源化ごみの分別を徹底することでごみの減量化に努めた。</p> <p>▼ 剪定枝のチップ化など、植物リサイクルを実施した。</p> <p>▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)</p> <p>▼ 年度初めに業務分担、指揮命令系統、緊急時連絡系統等を定めた。</p> <p>▼ 年度計画に基づき、救命講習、接遇講習、安全衛生講習などの職員研修を実施した。</p> <p>▽ 管理水準の維持向上に向けた取組</p> <p>▼ 花見期間における新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対策として、火気の使用禁止(火気使用エリアの設定中止)、レジャーシートを敷いての飲食を伴う宴会利用の自粛要請を行った。警備及び清掃を専門業者に委託し、対応にあたった。</p>	<p>ホームページや園内掲示板を利用した情報提供により、公平な利用に努めた。</p> <p>天然記念物である円山原始林を保全するため、特定外来生物のオオハンゴンソウ、北海道外来種リストに挙げられるゴボウやイフミツバの除去活動がボランティアにより精力的に行われており、成果を上げている。</p> <p>方針通りに実施できた。</p> <p>一般ごみと資源化ごみの分別の徹底、植物系廃棄物の再資源化を図ることにより、焼却するごみの減量化に努めた。</p> <p>救命講習受講後3年が経過したスタッフは再度受講し、技術維持に努めた。</p> <p>大きなトラブルの発生もなく、急な対策要請にも迅速に対応することができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">策定した基本方針に基づき、適正に管理運営が行われています。特に、円山公園の特徴である、円山原始林に隣接した自然環境を活かし、関係諸団体と連携・協議しながら、生涯学習の場として積極的に活動したことを評価します。また、外来種の除去作業を、ボランティア団体と連携しながら積極的に実施している点についても評価します。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">各種研修の実施によりスタッフの意識向上を図っており、多くの市民が快適に公園を利用できるよう配慮されています。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">EMSを活用しながら、適切に取り組んでいると判断します。引き続き、植物リサイクルの推進等、環境に配慮した業務遂行に努めてください。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">各種研修の実施により、管理運営組織の確立が図られています。</td> </tr> <tr> <td colspan="4">大きな問題が発生することなく、管理運営が行われたことを評価します。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	策定した基本方針に基づき、適正に管理運営が行われています。特に、円山公園の特徴である、円山原始林に隣接した自然環境を活かし、関係諸団体と連携・協議しながら、生涯学習の場として積極的に活動したことを評価します。また、外来種の除去作業を、ボランティア団体と連携しながら積極的に実施している点についても評価します。				各種研修の実施によりスタッフの意識向上を図っており、多くの市民が快適に公園を利用できるよう配慮されています。				EMSを活用しながら、適切に取り組んでいると判断します。引き続き、植物リサイクルの推進等、環境に配慮した業務遂行に努めてください。				各種研修の実施により、管理運営組織の確立が図られています。				大きな問題が発生することなく、管理運営が行われたことを評価します。			
A	B	C	D																								
策定した基本方針に基づき、適正に管理運営が行われています。特に、円山公園の特徴である、円山原始林に隣接した自然環境を活かし、関係諸団体と連携・協議しながら、生涯学習の場として積極的に活動したことを評価します。また、外来種の除去作業を、ボランティア団体と連携しながら積極的に実施している点についても評価します。																											
各種研修の実施によりスタッフの意識向上を図っており、多くの市民が快適に公園を利用できるよう配慮されています。																											
EMSを活用しながら、適切に取り組んでいると判断します。引き続き、植物リサイクルの推進等、環境に配慮した業務遂行に努めてください。																											
各種研修の実施により、管理運営組織の確立が図られています。																											
大きな問題が発生することなく、管理運営が行われたことを評価します。																											

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼パークセンター及び倉庫の機械警備
- ▼パークセンター自動ドア保守点検
- ▼パークセンター定期清掃
- ▼パークセンターペレットストーブ保守点検
- ▼消防用設備点検
- ▼公衆トイレの清掃及び維持管理
- ▼遊具等保守点検
- ▼一般廃棄物処理、産業廃棄物処理
- ▼花見期間中の総合管理(警備及び清掃)

左記の専門的業務について、第三者に委託し、履行状況の確認・指導を行い、適正な業務遂行を確認した。

計画に基づくもの、新型コロナウイルス感染対策で急遽対応が必要となったもの、各々において、適正に委託業務の管理が実施されていると判断します。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼運営協議会の開催状況は下表のとおり

開催回	協議・報告内容
第1回 3月13日	<ul style="list-style-type: none"> ・管理業務の実施状況 ・自主事業の実施状況 ・利用者の声(意見・苦情等) ・管理運営上の問題点、改善提案 ・花見に関する報告及び検討事項
<p><協議会メンバー> 札幌市みどりの推進部みどりの管理課 担当者4名 札幌市公園緑化協会 事業1課長、円山公園主任</p>	

主に管理運営上の問題点、改善提案及び花見に関する報告及び検討事項について協議を行い、意思疎通を図ることができた。

運営協議会が開催され、管理運営上の問題点等が緑化協会と札幌市双方で共有され、管理運営水準の向上に資する協議が行われています。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分している。
- ▼当協会の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。
- ▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組みを行っている。

不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。

資金管理、現金管理共に適正に管理されています。

不正経理等はなく問題はない。

▽ 要望・苦情対応

- ▼要望・苦情については、札幌市に随時報告し、適切に回答・対応するとともに、対応手続文書を作成して全スタッフが共有し、運営の改善に役立っている。
- ▼苦情が1件あり、野生動物への餌付けに関する苦情であった。結果を集計・分析し、公園管理の改善の資料とした。

野生動物への餌付けへの対応として、引き続き、啓発活動に取り組んでいきたい。

野生動物への餌付けへの対応等、適切に対応していたと評価します。

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼仕様書に定めのある報告書類は、集計・整理後速やかに札幌市に提出し、適正に保管した。</p> <p>▼指定管理期間の提案項目の履行状況を確認し、実施漏れがないか確認した。</p> <p>▼札幌市の業務等検査にも適切に対応した。</p>	<p>適切に報告、対応することができた。</p>	<p>記録・モニタリング・報告・評価が適切に実施されています。</p>				
<p>(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)</p> <p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金920円(令和4年10月2日発効)以上の時給を支給した。 ・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出た。 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。 ・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。 ・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。 ・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を公開・周知した。 ・女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けたことを周知した。 ・安全衛生委員会を設置し、毎月1回、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園の担当課長がリモートワーク等により出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、その結果を各公園・施設のマネージャーを通してスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。 ・維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。 	<p>指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p> <p>当協会での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園単位で開催)、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。</p> <p>安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>労働関係法令が遵守されているほか、各種講習会や安全大会等を積極的に開催しており、雇用環境維持向上に向けた取り組みが認められます。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。 ・公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。 ・第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。 <p>▼正規職員を新たに雇用する際、現在の非正規職員から希望者を募り、内部登用試験を実施した結果、非正規職員2名を正規職員に内定した。</p> <p>▼円山公園における労働災害発生 0件</p>										
<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼利用者の安全確保のため、巡回時に樹木の折れ枝や掛かり枝、スズメバチやカラスの巣の状況などの確認に努めた。 ▼円山公園は大径木、老齢木が多いため、特に枯れ枝、ウロなどの観察を適時実施した。また、要注意樹木の状況変化を常に観察し、危険度を把握するように努めた。 ▼園内の危険木については随時点検調査し、札幌市に報告した。強風時には倒木の危険があるため、注意喚起を行うなど、利用者の安全に配慮した。 ▼仕様書で要求されている損害賠償責任保険に加入した。 <p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼パークセンターの自動ドア保守点検を実施した。 ▼パークセンターの定期清掃を年3回実施した。 ▼パークセンターのペレットストーブ保守点検を使用開始前に実施した。 ▼消防用設備点検を年2回実施した。 ▼公衆トイレの清掃を週3回実施した。 ▼遊具の点検は専門業者により4月と7月の2回実施したほか、月1回有資格者による自主点検を実施した。 ▼公衆トイレの排水管詰まり除去、電動水抜栓の修繕を実施した。 ▼園内照明灯の不点調査及び修繕を実施した。 	<p>高所作業車による危険木等の処理作業を4月と11月実施し、安全管理に努めた。</p> <p>当公園は円山動物園や北海道神宮へ向かう動線となっており、通行人が多いことから、引き続き、日々の巡回において、安全管理に努めたい。</p> <p>施設は専門業者による定期的な点検を行い、必要に応じて修繕を実施し、安全で快適な利用環境を維持することができた。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">A</th> <th style="width: 25%;">B</th> <th style="width: 25%;">C</th> <th style="width: 25%;">D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4"> <p>公園利用者の安全確保に向け、必要な施設管理が適切に実施されています。公園の特性上、大径木や老齢木が多いことから、引き続き公園利用者の安全確保を第一とした維持管理作業を行ってください。</p> <p>各施設の状況に応じて、適切な維持修繕作業が実施されています。公園施設全体的に老朽化が進行していることから、確実な点検実施をお願いします。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>公園利用者の安全確保に向け、必要な施設管理が適切に実施されています。公園の特性上、大径木や老齢木が多いことから、引き続き公園利用者の安全確保を第一とした維持管理作業を行ってください。</p> <p>各施設の状況に応じて、適切な維持修繕作業が実施されています。公園施設全体的に老朽化が進行していることから、確実な点検実施をお願いします。</p>			
A	B	C	D								
<p>公園利用者の安全確保に向け、必要な施設管理が適切に実施されています。公園の特性上、大径木や老齢木が多いことから、引き続き公園利用者の安全確保を第一とした維持管理作業を行ってください。</p> <p>各施設の状況に応じて、適切な維持修繕作業が実施されています。公園施設全体的に老朽化が進行していることから、確実な点検実施をお願いします。</p>											

	<p>▽ 防災</p> <p>▼年度初めに災害時対応訓練を行い、緊急時の対応方法をスタッフ間で確認した。</p> <p>▼新型コロナウイルス感染予防に対する取り組みを実施した。</p> <p>①スタッフのマスク着用、手洗い、うがいを徹底</p> <p>②毎朝、スタッフは検温を実施し、体温37.5℃以上、咳が止まらないなどの体調不良者は出勤を禁止</p> <p>③パークセンターの換気を定期的に行い、テーブル・椅子等のアルコール消毒の実施</p> <p>④パークセンターにアルコール消毒液を配置</p> <p>⑤来園者向けに園内掲示板やホームページによる新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に伴う公園利用についての協力依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の人と距離をあけて利用 ・すいた時間、場所を選び、混んでいるときの利用自粛 ・マスク着用 ・利用後の手洗い及びうがいの実施 ・短時間の利用への協力 	<p>強風や大雨が予想される場合は、災害に備えて人員体制を整えるなどの対応を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染予防のため、常に最新の情報を確認しながら、必要な対策を講じることができた。</p>	<p>防災訓練実施により、日頃から防災に対する意識向上が図られています。</p> <p>国やその他関連組織で示されている新型コロナウイルス感染対策方法を把握し、適切に対応していたと評価します。</p> <p>引き続き最新の情報を確認しながら、有効な対策に取り組んでください。</p>																
<p>(4) 事業の計画・実施業務</p>	<p>▽ 自然環境に関する学習機会の提供業務</p> <p>▼円山公園探訪ツアー 中止</p> <p>▼まるやま野生動物カフェ 中止</p> <p>▽ 円山公園に関する情報収集及び提供業務</p> <p>▼パークセンターの来館者数は年間63,111人で、前年度(46,272人)よりも大きく増加しており、コロナ禍前の利用実績に近い水準まで回復してきている。</p> <p>▼パークセンターは観光客の来館も多く、北海道神宮や円山動物園、円山総合運動場、大倉山ジャンプ競技場、藻岩山などの多言語のパンフレットを取り寄せるなど、様々な要望に対応できるよう、準備を行った。</p> <p>▼円山登山や野鳥観察に訪れるリピーターも多いため、休憩室には季節の動植物の写真を掲示し、自然情報を提供した。</p> <p>▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務</p> <p>▼プレーパークを市民団体と協働で開催した。</p> <p>▼花壇維持管理などのボランティア活動の場を提供し、活動をサポートした。</p> <p>▼北海道自然保護協会によるゴボウ、イワミツバ、オオハンゴンソウなどの外来種除去活動が精力的に実施され、活動をサポートした。</p> <p>▼犬の散歩中に清掃活動をするワンちゃんパトロールに協力し、回収したゴミの処理を行った。</p> <p>▽ 園芸に関する相談業務</p> <p>▼該当業務なし</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の一環として、当初計画していた自主事業を中止とした。</p> <p>ホームページや園内掲示板を用いて、迅速かつ広範囲に情報を提供することができた。</p> <p>ボランティア活動の多様化する要望に対応し、支援することができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4"> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策から、中止の判断は妥当だったと判断しました。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>利用者が増加する中、円山公園の特性を生かし、登山や野鳥観察などのニーズに応じた自然情報を提供したことについて、評価します。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="4"> <p>ボランティア活動への支援を通じて、公園利用者の満足度向上に寄与していると判断します。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策から、中止の判断は妥当だったと判断しました。</p>				<p>利用者が増加する中、円山公園の特性を生かし、登山や野鳥観察などのニーズに応じた自然情報を提供したことについて、評価します。</p>				<p>ボランティア活動への支援を通じて、公園利用者の満足度向上に寄与していると判断します。</p>			
A	B	C	D																
<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策から、中止の判断は妥当だったと判断しました。</p>																			
<p>利用者が増加する中、円山公園の特性を生かし、登山や野鳥観察などのニーズに応じた自然情報を提供したことについて、評価します。</p>																			
<p>ボランティア活動への支援を通じて、公園利用者の満足度向上に寄与していると判断します。</p>																			

2 自主事業その他

▽ 自主事業			A	B	C	D
			オリジナルグッズの販売について、公園利用者から高い評価を得ていることを評価します。講習会等についても積極的に開催しており、今後も継続して実施してください。			
<p>▼パークセンターにおけるオリジナルグッズやクラフト、関連書籍などの販売</p> <p>▼自動販売機の設置</p> <p>▼イベント・観察会・講習会等の普及・利用促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょこっとプレーパークin円山公園 ・かけっこ教室 ・青空ヨガ教室 ・あけびのハンドルバスケットづくり ・円山公園こども夏まつり2022 ・ノルディックウォーキング講習会 ・ナチュラルリースづくり ・スノーマウンテン造成及びチューブそり無料貸出 ・冬の円山公園にスノーキャンドルのあかりを灯そう！2023 ・まるやまスノーラフティングチューブ 		<p>パークセンターにおけるオリジナルグッズやクラフト、関連書籍などの販売は好評だった。ナチュラルリースづくりなどのクラフト教室、こども夏まつりなどの地域密着型イベント、スノーラフティングチューブなどの冬のアクティビティを開催し、好評を得た。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止としていたイベントも徐々に再開しており、今後も魅力的なイベントを開催できるよう、努めたい。</p>				
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>下記の業務については札幌市内の業者に発注した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼パークセンター及び倉庫の機械警備 ▼パークセンター自動ドア保守点検 ▼パークセンター定期清掃 ▼パークセンターペレットストーブ保守点検 ▼消防用設備点検 ▼公衆トイレの清掃及び維持管理 ▼遊具等保守点検 ▼一般廃棄物処理、産業廃棄物処理 ▼花見期間中の総合管理(警備及び清掃) <p>物品の購入等についても、原則、札幌市内の業者に発注した。</p>		<p>札幌市内の企業と連携し、公園の維持管理に努めた。</p>	<p>積極的に市内企業の活用に努めている点を評価します。</p>			

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果			A	B	C	D
			利用者満足度調査において、高い満足度を得られており、要望等への迅速かつ適切な対応が行われています。			
実施方法	パークセンター休憩室内にアンケートボックスを設置したほか、イベント参加者に対してアンケートを実施し、203名の方から回答をいただいた。	<p>前年度に引き続き、総合的な満足度、接客態度に関する満足度ともに、要求水準を上回ったことを評価したい。</p>				
結果概要	総合的な満足度は、要求水準70%に対し90.5%となり、大幅に上回った。接客態度に関する満足度は、要求水準80%に対し88.3%となり、上回った。いずれの満足度も札幌市要求水準を上回る高評価となった。					
利用者からの意見・要望とその対応	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、注意喚起を促す看板の設置や感染対策を講じるなど、利用者からの声を反映する事ができた。					

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R4年度計画	R4年度決算	差(決算-計画)
収入	40,568	41,304	736
指定管理業務収入	36,958	37,165	207
指定管理費	36,195	36,240	45
利用料金	763	634	▲ 129
その他	0	291	291
自主事業収入	3,610	4,139	529
支出	40,568	40,243	▲ 325
指定管理業務支出	39,178	38,028	▲ 1,150
自主事業支出	1,390	2,215	825
収入-支出	0	1,061	1,061
利益還元	0	0	0
法人税等	0	293	293
純利益	0	768	768

▽ 説明

- ▼ 指定管理費収入について、「札幌市都市公園の維持管理に関する協定における費用見直し等に関する確認書」により45千円の増となった。
- ▼ 利用料金収入は、コロナ渦前の利用実績に近い水準まで回復してきているものの、計画より129千円の減となった。
- ▼ 自主事業収入は売店収入や委託手数料が好調であり、計画より529千円の増となった。
- ▼ その他収入は特定費用準備資金取崩収入291千円による。
- ▼ 指定管理業務支出は、花見関係の委託費の減額等に伴い、計画より1,150千円の減となった。
- ▼ 自主事業支出は、事務局経費の増加等に伴い、計画より825千円の増となった。
- ▼ 利益還元については、公益法人の特質上、収益の約半分を繰り入れています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収支の変動が不安定な中、収入減を最小限に留めるため、売店商品の充実化やイベントの開催を増やすなど、自主事業収入の確保に努めた。利用料金収入の減額に併せて、経費の削減を図り、赤字を回避することができた。引き続き経費の削減と効率的な管理により収支の改善を図っていききたい。

A	B	C	D
新型コロナウイルスの影響が大きかったにも関わらず、自主事業収入の確保に努め、自主事業収入の確保に務めたことを評価する。			

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

- ▼当協会の財務状況等は、令和4年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。

適 不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

- ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。
- ▼情報公開請求はなかった。
- ▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。
- ▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。
- ▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。

適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>草刈作業は利用状況や草丈の状況等に応じて、計画回数よりも作業回数を増やし、快適な利用環境の維持に努めた。</p> <p>剪定作業は高所作業車による枯れ枝、折れ枝、掛かり枝等の処理を4月と11月に実施し、発生した剪定枝については順次チップ化処理を進めた。また、冬期間には神宮下園地のサクラの良好な生育を促すため、枯れ枝や不要枝の剪定を実施し、切り口には癒合剤を塗布して保護を行った。</p> <p>神宮下園地の花壇及びコンテナガーデンはボランティアと協働で維持管理作業を実施し、修景に彩りを添えている。</p> <p>花見期間における新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための対策として、令和3年度に引き続き、火気の使用禁止、宴会利用の自粛要請を行うこととなり、急な対策要請にも迅速に対応することができた。</p> <p>外来種除去活動などの実施は、自然環境に関心の高い市民団体や専門家と協働で事業を展開し、継続的かつ専門的な活動を行うことができています。</p>	<p>草刈作業については、適時、状況把握を進めながら、引き続き快適な利用環境の維持に努めていきたい。</p> <p>剪定作業については、枯れ枝、折れ枝、掛かり枝等の危険木処理のほか、サクラやイチイの良好な生育のための剪定を今後も計画的に進めていきたい。</p> <p>作業機械の危険性を十分に理解した上で、機械力の活用を進めるため、適切な管理や技術指導など必要な措置を行い、より効率的な維持管理作業を実施していきたい。</p> <p>花見期間の対応については、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえて、実施する対策の事前周知を十分に行い、自主警備員及び清掃員を適切に配置するなど、臨機応変に対応していきたい。</p> <p>当公園は自然環境への関心が高い市民が多く来園されるため、自然環境保全の活動拠点として、引き続き各団体の活動を支援し、発展させていきたい。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>花見期間の火気の使用禁止や宴会自粛など、市からの要請事項について迅速・柔軟に対応していることを評価します。また、外来種除去活動や、自然観察ツアーの実施等、円山公園の豊かな自然環境を活かしながら適切な管理運営が実施されていることを評価します。</p>	<p>来年度以降の重点取組事項に掲げている剪定作業について、枯れ枝、折れ枝、掛かり枝などの危険木処理やサクラ類の良好な生育のため、樹木点検や剪定作業を計画的に行えるようにしてください。</p> <p>また、自然環境保全の活動拠点として、引き続き各団体の活動を支援し、発展させてください。</p>